

2015

神戸学院大学

Green Festival

第364回 5月23日(土) 15:00開演

林 裕美子 ソプラノ・リサイタル～フランス歌曲を聴く～

ピアノ／柴田美穂

※当日13時15分からプレ・イベント「フランス近代詩と音楽」(講演)を開催

出演 / 川口光治(本学人文学部教授・フランス文学思想)、宇野文夫(本学人文学部教授・作曲家)

プレ・イベントの会場は、9号館6階961視聴覚室です。

第365回 6月7日(日) 15:00開演

[本学課外活動団体による公演]

神戸学院大学吹奏楽部 第29回サマーコンサート

指揮／松井隆司(音楽監督)

第366回 6月17日(水) 17:15開演

演劇公演

『Knit Cap Theater presents WEDNESDAY NIGHT LIVE』

作=ごまのはえ 演出=ニットキャップシアター

出演=ニットキャップシアター 他

第367回 6月27日(土) 15:00開演

ハープを巡る室内楽～ドビュッシーから武満徹まで～

出演 / X [iksa](辺見康孝<ヴァイオリン・ヴィオラ>、松村多嘉代<ハープ>) & 瀬尾和紀<フルート>

※当日13時15分からプレ・イベント「武満徹とドビュッシーの技法と音楽を巡って」(講演)を開催

出演 / 宇野文夫(本学人文学部教授・作曲家)

プレ・イベントの会場は、9号館6階961視聴覚室です。

50
SINCE 1968神戸学院大学は
2016年に創立50周年
を迎えます。

入場無料

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

会場／神戸学院大学有瀬キャンパス メモリアルホール(9号館6階)

主催／神戸学院大学 後援／兵庫県、(公財)神戸市民文化振興財団 参加／関西元気文化圏

- お申込方法 | 往復ハガキを使用してください。私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。申込者多数の場合は抽選になります。
- ・往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
 - ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
 - ・返信裏面は空白のままをお願いします。
 - ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
 - ・受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前(必着)です。
 - ・※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日
 - ・学齢期に達していないお子さまの申込および入場はご遠慮いただいております。

～個人情報取扱いについて～

入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込状況の統計分析に限り使用します。

※天候により中止になる場合があります。詳細はHPをご覧ください。

- お申し込み・お問い合わせ先
〒650-8586(この郵便番号を使うと住所は省略できます)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係
電話078-974-6105(担当部署:社会連携グループ)
- 交通経路と所要時間
有瀬キャンパス
- ①JR「明石駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約20分)
 - ②神戸市営地下鉄「伊川谷駅」より神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗車(約10分)
 - ③JR「朝霧駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約10分)<(注)運行本数少>
- 公共交通機関をご利用下さい。学内の駐車場はご利用いただけません。

神戸学院大学 <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に一流の舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各4〜9回の公演を無料で提供しています。西欧のクラシック音楽、多種多様な演劇、ダンスなどを中心に国内外のアーティストを招き、非常にレベルの高い、また一般の催しとは一味違う公演を企画しており、その独自性が高く評価されています。その一方で、本学課外活動団体の日頃の成果もみなさまに披露させていただいております。

林裕美子 ソプラノ・リサイタル〜フランス歌曲を聴く〜

ピアノ／柴田美穂

- 曲目
- フォーレ

「5つのヴェニスの歌」作品58(「マンドリン」「ひそやかに」「グリーン」「クリメヌに」「夢心地にて」)
- ドビュッシー

「艶なる宴第1集」(「ひそやかに」「あやつり人形」「月の光」)
「同 第2集」(「初心者」「半獣神」「わびしい対話」)
- 他、シマノフスキなどの作品

ドイツ・オーストリアが中心であるクラシック音楽の世界では、フランス音楽は、いつも後塵を拝してきました。19世紀後半、ロマン派から近代音楽に差し掛かる頃、サン＝サーンス、フォーレを経てドビュッシーの作品が出現するに至り、ドイツ音楽に伍した独自性を示すようになります。今回は、「メロディ」と呼ばれるその頃のフランスの歌曲を中心に、お聴きいただきます。ドイツの「リート」と同様、作曲家たちは多くの同時代の詩人たちの詩に、作曲しています。独唱は、このジャンルのスペシャリストである林裕美子さん、ピアノは、林さんと長くコンビを組んでおられる柴田美穂さんをお願いいたしました。プレ・イヴェントとして当日13時15分から14時30分まで、961視聴覚教室（メモリアルホールと同じ9号館6階）にて、「フランス近代詩と音楽」と題した講演と対談を行います。出演は、川口光治（本学人文学部教授・フランス文学思想）と、宇野文夫（本学人文学部教授・作曲家）です。なお、演奏会場へのご入場は、プレ・イヴェントへご参加の方も開場時間の14時30分からとなります。

*本学課外活動団体による公演

神戸学院大学吹奏楽部 第29回サマーコンサート

指揮／松井隆司(音楽監督)

- 曲目
- 春の猟犬(A.リード)

● 2015年度吹奏楽コンクール課題曲 他

今年のサマーコンサートは、1部がシンフォニックスステージ、2部が企画ステージとなっております。1部は華やかで力強いサウンドを、2部では吹奏楽がお好きな方はもちろん、初めてという方も楽しんでいただけるステージをお届けします。両ステージとも、神院Brassの魅力がつまったステージをお届けいたしますので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。部員一同、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

演劇公演「Knit Cap Theater presents WEDNESDAY NIGHT LIVE」

- 作=ごまのはえ

● 演出=ニットキャップシアター

● 出演=ニットキャップシアター 他

昨年、15周年を迎えた京都の劇団、ニットキャップシアターが、その歴史の中からセレクトしたBESTコントをお贈りします。題して、『Knit Cap Theater presents WEDNESDAY NIGHT LIVE』。短いコントのオムニバスなので、難しいストーリーはありません。ごまのはえさんの不思議なユーモアセンスを、ニットキャップシアターの生きのいい役者たちが演じて、笑わせます！

ハープを巡る室内楽〜ドビュッシーから武満徹まで〜

出演／X [iksa](辺見康孝<ヴァイオリン・ヴィオラ>、松村多嘉代<ハープ>)＆瀬尾和紀<フルート>

- 曲目
- ドビュッシー

フルート、ヴィオラ、ハープのためのソナタ／シランクス（フルート）
- 武満徹

そして、それが風であることを知った（フルート、ヴィオラ、ハープ）／エア（フルート）
- 黛敏郎

ロクダン（ハープ）
- ジョン・ケージ

フリーマン・エチュードより（ヴァイオリン）
- 宮城道雄

春の海（ヴァイオリン、ハープ）
- 宇野文夫

おもいで（フルート）

ハープは、よく知られた楽器ではありますが、決して身近なものではありません。今回は、このハープを含む室内楽曲を中心に、現代の器楽曲をお聴きいただきます。ドビュッシーの三重奏曲は、作曲者晩年の「ソナタ」シリーズのひとつであり、武満徹の同じ編成のものは、これに倣った作品です。黛敏郎の「ロクダン」は、八橋検校の「六段」を元にしたハープへの云わば再作曲で、美しく優雅な音楽となっています。ケージの作品は、彼の「偶然性」による音楽で、無秩序で極限的な超絶技巧が聴かれます。

X [iksa]のお二人は、ポピュラーから現代まで演奏されるデュオで、そこにフランスでも活躍されているフルートの瀬尾和紀氏が加わります。

プレ・イヴェントとして当日13時15分から14時30分まで、961視聴覚教室（メモリアルホールと同じ9号館6階）にて、「武満徹とドビュッシーの技法と音楽を巡って」と題した講演を行います。出演は、宇野文夫（本学人文学部教授・作曲家）です。なお、演奏会場へのご入場は、プレ・イヴェントへご参加の方も開場時間の14時30分からとなります。